

お知らせ

トピックス

2027年で蛍光灯が製造中止に

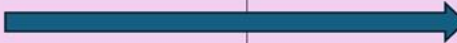
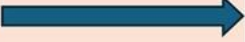
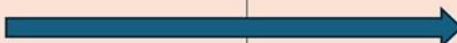
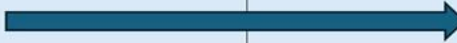
2025/3/4

2027年末までに一般用蛍光灯の製造・輸出入が禁止になります。

2023年の「水銀に関する水俣条約」の第5回締約国会議（COP5）で合意されたもので、2027年末までに人や環境に有害な水銀が使用されている蛍光灯の製造・輸入を段階的に禁止することが決定しています。蛍光灯の在庫があるうちは使用できますが、いずれはなくなることははっきりしています。これに伴い、既存設備のLED化更新計画が活発化すると思われます。

照明設備の更新計画はお早めにご検討されることをお勧めします。

更新計画でお困りの場合はぜひ弊社へお気軽にお問い合わせください。

ランプの種類	形状	ランプの種類	2026年	2027年
電球形蛍光灯		一般照明用 30W超、水銀含有全て 2026年末までに禁止		
コンパクト形蛍光灯		一般照明用 30W以下、水銀含有5mg以下 2026年末までに禁止		
直管形蛍光灯		<ハロゲン酸塩蛍光体> 40W以下、Hg 10mg以下 40W超、水銀含有全て 2026年末までに禁止		
		一般照明用 <三波長形蛍光体> 60W未満、Hg 5mg以下 60W以上、Hg 5mg以下 60W以上、Hg 5mg超 2027年末までに禁止		
非直管形蛍光灯		<ハロゲン酸塩蛍光体> 全ての出力 2026年末までに禁止		
		一般照明用 <三波長形蛍光体> 全ての出力 2027年末までに禁止		

[【お問い合わせフォームはこちら】](#)